

自己流のデータ管理は非効率かつウイルス感染の危険あり USBの使用制限と自動バックアップ機能で安全・効率的な経営が可能に

BCP対策(事業継続計画) 業務効率化


USER PROFILE

北星交通 株式会社

【業 種】 旅客自動車運送業、介護事業

【事業内容】 タクシーやバスによる
旅客自動車運送事業、介護事業

【事 業 所】 青森県弘前市

【従業員数】 約230名 (2018年2月現在)

青森県弘前市に拠点を置き、タクシーや貸し切りバス、運転代行、介護タクシーなどの旅客自動車運送業と、ホームヘルプステーション運営などの介護事業を行っている北星交通株式会社様。介護事業所や自動車整備工場など、関連する事業拠点との連携が重要性を増す中、情報セキュリティ対策に着手し、NTT東日本のオンラインストレージサービス「フレッツ・あずけ～るPROプラン」などを導入しました。サービス導入の狙いや導入後の効果について、同社営業部長の下山泰広氏に伺いました。

お客さまが抱えていた課題

- パソコンデータのバックアップはUSBを使用して社員が個人で行っていたため、USBデバイスを経由した情報漏えいやウイルス感染の危険があった
- 社員が任意でデータ管理をしていたため、業務効率化の障害になっていた

導入サービス (2016年12月導入)

- フレッツ・あずけ～るPROプラン(50GBプラン)
- オフィスマルごとサポート ITサポート&セキュリティ

サービス導入効果

- USBの使用を制限し、オンラインストレージサービスの利用で安全にデータをバックアップできる環境が整備できた
- 自動でデータがバックアップされるため、業務効率化が図れた

社員による自己流データ管理の見直しがきっかけに

▶ 貴社が抱えていたICTの課題を教えてください。

下山氏 近年、情報の漏えいやサイバー攻撃などによる被害が度々報道されており、情報セキュリティ対策が必要になって

きましたが、当社はICT専任の担当者を置いておらず、取り組みが進んでいませんでした。業務の性格上、当社が扱うデータは運送関連の顧客情報、介護関係の個人情報など、厳重に管理しなければいけないものばかりです。ところが、業務データの管理やバックアップはルール化されていませんでした。社員はパソコンにUSBデバイスを自由に挿してデータをバックアップしていましたが、データが更新される重要なタイミングでバックアップができていなかったり、一方ではすべてのデータをバックアップするために時間がかかっていたりと、個々人が任意で行うバックアップの限界を感じていました。もちろん、このような状況ではUSBデバイスを介した情報漏えいやウイルス感染も懸念されました。また、大量のデジタルデータを社員が自己流で管理しているため、効率化できないことも問題でした。今や社員が扱うデジタルデータの量は非常に多くなっています。このデータ管理を個人の判断や工夫に任せては業務の効率化は進められません。

NTT東日本の担当者が来社した際に情報セキュリティリスク診断を受けてみたところ、不正アクセスなどのサイバー攻撃への対策が十分でないことが分かりました。また、水場近くにサーバーを設置しているためにネットワーク障害のリスクがあることも分かりました。本社の移転で事務所と配車センターを統合するタイミングでもあったため、電話回線、インターネット回線を一新したいという希望もありました。以上の課題を踏まえ、

情報セキュリティ対策とネットワーク環境の整備を行うことにしたのです。

BCP対策も視野に入れバックアップ体制を検討 (事業継続計画)

▶導入の決め手は何でしたか？

下山氏 課題解決のメインとして期待したのが「フレッツ・あずけ～るPROプラン」です。このサービスではデータのバックアップのために個人がUSBにデータを保存するのではなく、専用ツールにより自動でバックアップ*できるという提案を受けました。データがオンラインストレージ上に自動でバックアップされるため、業務効率化とBCPの観点からも高く評価できました。もし会社のパソコン内にあるデータが失われた場合でも、オンラインストレージ上のバックアップデータを一括復元*できるので安心感があります。不慮の災害などが発生したとき、タクシーサービスを担う私たちは早期に業務を復旧させ、市民のお役に立てる体制を速やかに整えなければなりません。弘前市民の足を担う事業者としてはデータの安全なバックアップは非常に重要であると考え、採用を決断しました。また、「オフィスまるごとサポート ITサポート&セキュリティ」では、USBデバイスの使用を制限できるため、注意喚起などではなく、仕組みとしてウイルス感染や情報漏えいを防ぐことができると考えました。

※保存対象と同等の空き容量が必要です。



業務に専念できる環境を構築

▶サービスを導入されてからどのような効果が出ていますか。

下山氏 「フレッツ・あずけ～るPROプラン」の自動バックアップ*機能が業務データの保護と社員の業務効率化につながっています。「オフィスまるごとサポート ITサポート &セキュリティ」の導入でUSBの使用を制限しましたので、USBデバイスを介した情報漏えいやウイルス感染の不安もなくなりました。個人の判断・工夫に依存せず、会社の仕組みとしてデータがバックアップできる体制が整いましたし、スタッフの情報セキュリティ意識の醸成にもつながっており、大きなメリットだと実感しています。

「情報セキュリティ対策はコストではなく投資である」と言われることがありますが、今回のサービス導入はまさに今後の事業継続を考える上で有意義だったと考えています。



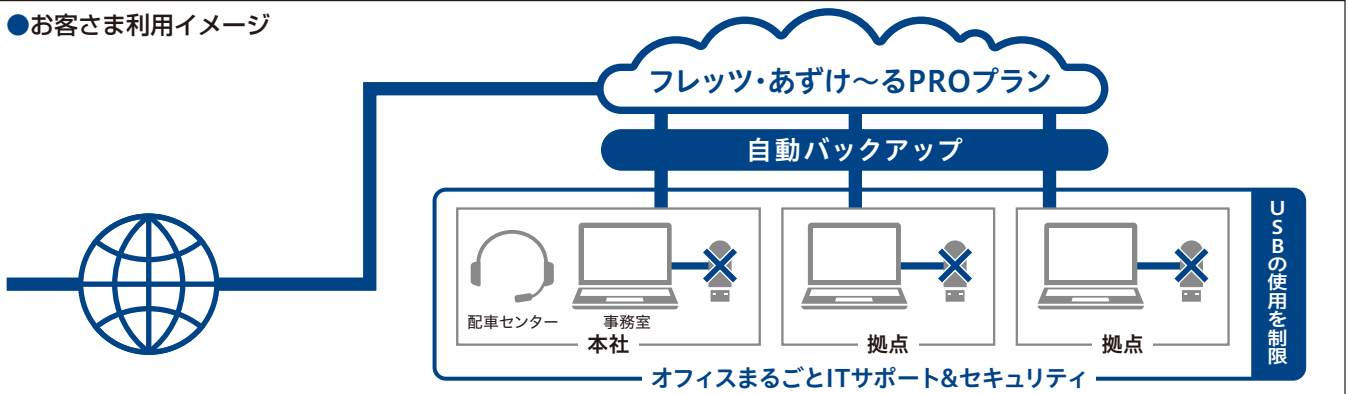
北星交通株式会社
営業部長
下山 泰広 氏

IP無線を導入し、よりよいサービスをめざしたい

▶今後どのようなICTの活用を検討されていますか。

下山氏 他社との差別化のためには快適なサービスの提供が必須ですから、将来的にはIP無線の導入を検討しています。当社ではタクシードライバーにスマートフォンを持たせ、クレジットカード決済のプラットフォームとしてきました。モバイル通信網を利用したIP無線なら、スマートフォンを車載デバイスにした迅速な連絡に加え、効率を高めた配車も実現できます。スピーディーな配車を提供できるように、検討を重ねていきたいと考えています。

●お客さま利用イメージ



※文中記載の会社名および製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

※文中記載の組織名・所属・肩書き・取材内容などは、すべて2018年2月時点（インタビュー時）のものであります。

※上記事例はあくまでも一例であり、すべてのお客さまについて同様の効果があることを保証するものではありません。

ご購入いただいた
サービスについて詳しくは

<https://fleets.com/azukeru/pro/>
<https://www.ntt-east.co.jp/business/service/>

あずけ～るPRO

検索

お問い合わせ：case_study-ml@east.ntt.co.jp

2018年6月発行 東日本電信電話株式会社 〒163-8019 東京都新宿区西新宿3-19-2 K18-0297 [1807-1906]